

平常時の確認事項

●自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認しましょう。

浸水深 : _____ 浸水継続時間 : _____ 自宅が河岸浸食のおそれがある区域にある はい いいえ

●避難する場所 実際に避難した場合、どのような場所なら避難生活ができるかを考えましょう。

浸水域外の避難所 浸水域外にある親戚・知人の自宅 近くの頑丈な建物 自宅の浸水しない場所（2階など） その他

避難する場所 : _____ 避難する場所までの移動時間 : _____ 分

●避難する場所までの交通手段 交通手段 : _____

●避難する際に 支援してくれる人 名前 : _____ 電話 : _____

気に掛ける人 名前 : _____ 電話 : _____

●避難を開始するタイミング タイミング : _____

●必要な物を準備

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・



ポイント

「どのような施設への避難が自分にとって必要か」ということを考え、実際に避難するために「どこへ」、「誰と一緒に」、「どれぐらいの時間で」、「どのような手段で」、「何を持って」避難するかを考えましょう。

気象・行政の情報

3日前

○台風予報
・相模川の氾濫が想定されうる
大規模な台風の予報

○台風に関する気象情報

24時間前

★豪雨災害のおそれに関する緊急会見
(気象庁および国土交通省)

○大雨・洪水注意報

警戒レベル3

避難準備・高齢者等避難開始を発令
(緊急速報メール)

18時間前

○大雨・洪水警報

警戒レベル4

・避難勧告を発令 (緊急速報メール)
・避難指示(緊急)を発令(※)
※地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令

12時間前

○大雨特別警報(緊急速報メール)

6時間前

○台風上陸

1時間前

○相模川が氾濫危険水位に到達
(緊急速報メール)

0時間

警戒レベル5

○相模川が氾濫
(緊急速報メール)

避難のポイント

●実際に避難するために必要なことを考えましょう。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・



ポイント

「1階が浸水する場合は物を2階に上げる。」、「薬などの必要なものを準備する」、「ペットを親戚に預ける」など、必要な行動をまとめましょう。

●避難する際の注意点を考えましょう。

- ・
- ・
- ・
- ・



ポイント

避難する場所・距離などにより避難するタイミングは異なります。自宅の外に避難する場合は雨が強く降る前には、避難を開始しましょう。

ここまで避難を完了

●避難が完了していない場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。

●自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

家族や親戚の情報

名前	電話番号	必需品	昼の居場所	備考
例) 防災 太郎	090-****-****	血圧を下げる薬	デイサービス	足をけがしている

平常時に考えておく時期

雨風が強くなる前に行う時期

避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期